



2019年
127号

令和元年7月1日
発行

撮影：(株)アイオイ・プロフォート

- P2. グループホームあさひが丘
朝陽丸・夕陽丸開所にむけて
- P3. あさひやワークショップ
落穂会・ゆうかりふれあいバザー
- P4. My Field (マイフィールド)
- P5. さんぼみち
- P6. SNAPスナップ
- P7. TOPIX (トピックス)
- P8. 新入所・新通所者紹介
ギャラリー-ASAHIYAより新作紹介



OCHIHO KAI

落穂会だより

社会福祉法人 **落穂会**

グループホームあさひが丘 朝陽丸・夕陽丸開所にむけて



グループホームあさひが丘について

グループホーム管理者 寶満 康德

グループホームあさひが丘の管理者に就任いたしました寶満康德と申します。

「施設で暮らす利用者を一人でも多く地域での暮らしにつなげたい」という思いでスタートしたグループホームは、平成17年12月の「花梨」の開設以来、地域の皆様のご理解とご支援をいただきながらその数を増やし、平成の末には施設数は6ホーム、利用者数は36名となりました。

元号が「令和」と改まって間もない本年6月1日には、新たに「朝陽丸」、「夕陽丸」という2つのグループホームが新規開設され、これまでのホームと合わせて50名の方々が地域での生活を楽しんでおられます。

職員は、「共生と共創～だれもが「生まれてきてよかった」と思える共生社会を創造する～」という法人の経営理念のもと、利用者の皆様が自立を目指し、上質で丁寧な暮らしが営める環境づくり、そして楽しい生活が送れるようサービスの提供に一生懸命取り組んでおります。

また、いうまでもないことですが、グループホームは地域の中にあります。

このためグループホームもそれぞれの町内会に加入し、班会をはじめ公民館の清掃、道路の草払い、運動会、丸岡山初日の出登山、鬼火焚きなどの地域の行事に参加・協力させていただいています。

今後とも身近な地域社会の一員として、地域の皆様と名前呼び合えるような関係構築を目指して交流を深め、地域に必要とされていることは何かを考えながら、地域の発展に僅かでも貢献できるよう取り組んでまいりたいと考えております。

これまでに蓄積した経験や知識を活かし、「職員がどう考え、どう実践していくか。」を、管理者としてサポートしていくことが使命であり、利用者の皆様そして地域に信頼される事業所として努力してまいりたいと考えておりますので、今後とも変わらぬご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



あさひワークショップ

5月5日(日) こどもの日特別企画と銘打って開催しました。今回より、新たな創作品としてアクセサリー製作体験も始めましたが、大変好評でした。陶芸では、元号の移り変わりにあわせて「令和」のお皿を作る方や、趣向に合わせて様々な模様のお皿が登場し、どれもこれも魅力あふれる作品に仕上がりました。レザークラフトも初めてとは思えない手際のよさで、作品が完成しました。

もうひとつの目玉として、澄み渡る空の下、シュバルにて10名の子もたちが乗馬体験を行いました。初めて乗る馬の背の高さや揺れに驚く子、楽しめる子、怖がる子、とそれぞれでしたが良い体験をしてもらえたと思います。

参加された方々からは、「とても楽しかった」「またやりたいから次も教えて」など、ありがたい言葉を頂きました。これからも、進化するあさひワークショップを是非お楽しみ下さい。



落穂会・ゆうかりふれあいバザー

4月14日(日) 落穂会・ゆうかりふれあいバザーが開催されました。今回から会場がゆうかり学園から旭福祉センターに変更となりましたが、当日は1000名を超える皆様にご来場いただき、花苗や創作物をご購入いただきました。当日の朝から曇り空で天気が危ぶまれる中、これだけの方にお集まりいただけたのは、日頃の地域の皆様のご理解の賜物と思っております。本当にありがとうございました。

今回のお楽しみ抽選会は、一等商品のプラズマクラスターが登場すると、会場がおおいに盛り上がりました。

これからも様々な形で地域の皆様との交流の場を設け、地域のニーズに合った催しを開催していければと思っております。今後ともよろしくお願ひします。





マイ フィールド My Field



井上 晃 (38歳)

障害者支援施設あさひが丘 チーフ支援員

- 妻と子供をこよなく愛するマイホームパパ
- 平成29年入職
あさひが丘生活介護日中5科チーフ支援員
- 大学卒業後より29年3月まで他の障害者支援施設で主に知的障害のある方との日々を過ごす。
- 座右の銘は「一日一笑」

Q1 今の部署はどんなことをしていますか？

生活介護の日中5科に所属し、主にリハビリを中心に日中活動を展開しています。皆さんが現在持っている身体機能を少しでも長く維持してもらう為に、日々利用者さんと関わることが出来るのはとても嬉しく、楽しい時間になっています。

Q2 どんなときにやりがいを感じますか？

利用者さんと通じ合えたと思えたときですね。一緒に笑い合えて楽しい時間を共有できた一瞬でも感じられたときは嬉しいです。

Q3 逆に大変なところはありますか？

デスクワークですかね(笑)。上手くさばきできていないから。思っていることを文章化する事に苦手な意識があるのか、思い描いているものが上手く表現できずにまとめきれず、時間がすぐかかってしまう。業務の効率化を言われていますが、なかなか・・・。

Q4 この仕事に向いていると思いますか？

向いているかいないかはわかりませんが、この仕事が好きです。

Q5 この仕事を始めたきっかけを教えてください。

中学校の卒業式が終わったあとに校長室に呼ばれたんです。いいイメージは全くなく、最後の最後で何を怒られるのかなと思っていたら、「なかよし学級の子と良く関わっていましたね」と、褒められて表彰されました。「かしわば賞」という表彰状をいただき、大事に取っています。押入れの中にあります(笑)

褒められるなんて夢にも思っていなかったこの経験が、今の仕事に就く大きなきっかけになったと思います。

Q6 今、はまっているものを教えてください。

子供との時間です。近くの公園で、5歳の子供と自転車に乗る練習をしている時間がとても大切です。多少こけて怪我をしても、自分で立ち上がってやろうとする頼もしさがある。そこからのんなことを覚えてもらいたい。

Q7 これからやりたいことや夢があれば教えてください。

仕事のことで、利用者の人たちと楽しく過ごしたい。この仕事が本当に大好きなんです。だから他の事をやりたいとかではなく、この仕事をずっとやり続けたいと思っています。家庭では、月並みですが円満に仲良く過ごしたい、でいいですかね。(笑)

Q8 利用者さんやご家庭を本当に大切にしているんですね。ところで何か失敗談とかはありますか？

大学のときに、フットサルサークルの仲間とお酒を飲んで、めちゃくちゃ酔っ払いまして・・・正直記憶にないんですが、キャンプ場で仲間に相当迷惑をかけたみたいです。それ以来、節度を持って飲むようには心掛けています。

Q9 先ほどから聞いていると、井上さんは利用者さんのことも家族のことも本当に好きで、非常にまじめなんですね。そんな井上さんですが、「実は僕って○○なんです」みたいな事があれば教えてください。

う～ん・・・。緊張しいですね。それと、打たれ弱いかたと自分では思っています。仕事でうまくいかなかったりすると、シュンとなってしまう。繊細というか、深く考えすぎてしまうのかなと思っています。

Q10 最後に、理事長に何かお願いがある？

そうですね。いつまでも元気でいて欲しい。現場の声に耳を傾け、提案が理にかなっていればどんどん働きやすく改善してくれるので、利用者さんのため、私たち職員のためにも元気でいてください。

まじめすぎますか？

いえいえ、まじめで誠実な人柄がよく分かる井上さんでした。今日はありがとうございました。

ありがとうございました。失礼しました。



「あさひが丘学園での思い出」

あさひが丘 利用者 石原 由喜

僕のあさひが丘学園での一番の思い出は、去年ABユニットの利用者、職員全員で行った北薩広域公園のキャンプです。



行きの車の中では、みんなで音楽を聞きながら行きました。キャンプ場に行く前に夜ご飯や朝ご飯の食材や飲み物を買に行きました。僕は、お肉担当で、バーベキューに使うお肉を友達と職員と一緒に選びました。大きなウイナーや色々な味のお肉を買うことができ、食べるのが楽しみでした。

キャンプ場に着いてからは、みんな

でアスレチックに行き、滑り台を滑ったり、公園内を散歩したりしました。とても暑かったので、たくさん汗をかきました。夜ご飯はテラスでバーベキューをしました。バーベキューでは、たくさんお肉を食べました。僕は、お肉が大好きなので、たくさんお肉を食べることが出来て、とてもうれしかったです。バーベキューの後は、みんなでスイカ割りをしました。スイカ割りでは目隠しをしましたが、なかなか当たりませんでした。

職員は一発で当てることができ、すごいと思いました。スイカ割りの後は、みんなでお風呂は温泉に行きました。大きいお風呂でとても気持ち良かったです。夜はみんなで一緒に寝る

ことができうれしかったです。

2日目はみんなでそうめん流しに行きました。そうめん流しでは、くるくる回るそうめんをつかむことがむずかしかったです。昼ご飯の後は、友達と職員と一緒に滝を見に行きました。大きな滝を見て僕はびっくりしました。

帰りはあさひが丘学園の前に生活していた施設にも行き、友達や職員に挨拶しました。友達や職員は僕が大きくなっていて、びっくりしていました。僕も久しぶりに会えて嬉しかったです。キャンプはとてもいい思い出になりました。次はもっと遠い所にキャンプに行ってみたいです。

「感謝とステップアップ」

旭福祉センター職員 弓指 新吾

私が旭福祉センターに就職し、福祉の世界に飛び込んで3年と少しが経ちました。日々業務に追われながら、十分な支援を行っていく事に四苦八苦しながらも、笑顔のまま、楽しく仕事に取り組んでいるのは、本当に周りの方々のおかげなのだ、毎日実感しています。私の作業場所としましては、畑で野菜を作る『蔬菜班』でのお仕事や、外部(株式会社 ナンニチ流通 様)でお仕



事をさせて頂く『施設外就労』の作業を兼務させて頂いております。

二つ目にあげた『施設外就労』の作業では指揮を執らせていただく立場でもあり、いろいろと悩みながら作業に取り組んでいる最中であります。先方に不利益はないか、それとは反対に、利用者の負担になるようなシフト、作業内容になっていないか等、悩みだしたらキリがありません。今もお現役で活躍されている大先輩方は、このような苦悩を乗り越えてきたのかと思うと、感謝や尊敬という言葉では言い表せられないほど、胸が熱くなります。

このような貴重な経験をさせて頂き、本当に感謝しております。

非力な私をサポートしてくれる先輩方。つらい時に笑顔で話しかけてくれ、元気を分けてくださる利用者の方々に早く恩返しができるよう日々努力し、精進していきたいと思っております。最後になりますが、私に関わった利用者の方々に「この施設に来てよかったな」、「仕事って楽しいんだな」、「生まれてきてよかった」としてもらえるような支援を行えるように頑張りたいと思っております。

「息子の成長」

旭福祉センター 保護者 川田原 千鶴

息子の優也は、申木野養護学校を卒業してから、旭福祉センターに入所し、約2年が経ちました。初めの頃は、慣れなくて体調を崩すこともありましたが、徐々に体も強くなり、元気に作業をしているようです。そして、先日、1月11日に鹿児島市で開催された「新成人を祝う会」に、私は息子と一緒に参加しました。その時の息子のスーツ姿は、学生の頃の制服姿とはまた違った雰囲気です。その姿を見て、「ここまでよく成長したなあ」と感慨深く思うことでした。そして

小さい頃の事が思い出されました。

幼い頃は、発達がとてもゆっくりで、言葉もなかなか出なかったため、親としてはとても不安になり、よく市の保健師さん等に相談していました。また療育に通ったりもしていました。そして、その頃お世話になった幼稚園の園長先生に言われた言葉が思い出されました。それは、「子育ては、目先の目標をあれこれ言うのではなく、20歳になった時を目標に長い目で見て行いなさい」という言葉です。聞いてすぐの時は、特に何も思っていませんでしたが、何となく心に残っていました。

当時は、「そんな先の事は分からないのに」とも思っていました。でも、息子が20歳になった今、施設の職員の方々に支えられながら、なんとか自立した生活が送れていることを思うと、「色々あったけど、20歳を一つの区切りと考えると、よく頑張ってきたね。とても成長してるよ」と思えました。

息子には、これからは大人になったという自覚を持って、また、周りで支えてくださっている方々に感謝しながら、仕事を頑張ってもらいたいと思っています。

SNAP スナップ

あさひが丘学園保護者会総会



保護者会会長からのあいさつ

ガーデンキッズトリア



よ〜い ドン

県知的障害者福祉協会利用者交流会



かんぱ〜い

施設親善球技大会



ねらいをさだめて!

鹿児島県知事杯知的障害児者フットサル大会



ボールは友だち

児童発達支援合同保護者会



就学についての学び

鹿児島県知事杯知的障害児者フットサル大会



日頃の練習の成果はいかに?

BBQ 大会



おいしいお肉にこの笑顔(◡‿◡)

施設親善球技大会



うまくサーブが決まるかな?

パンマルシェ



店内に広がるパンのいい香り♪

●4月2日(火)

児童発達支援センター歩路、ガーデンキッズトリア開級式

歩路26名、トリア12名の子ども達が開級式に参加しました。今年度も楽しい雰囲気づくりに心がけ、元気に活動していきたいと思ひます。

●4月10日(水) 児童発達支援事業所希路開級式

11名の子ども達が開級式に参加しました。今年度も笑顔のあふれる療育を提供していきたいと思ひます。

●4月14日(日) 落穂会・ゆうかりふれあいバザー

今回より旭福祉センターへ場所を変更し、開催されました。詳細は本誌3ページをご覧ください。

●4月27日(土) 第40回施設親善球技大会

あさひが丘からはティーボール、グラウンドゴルフと2種の競技に参加しました。ティーボールは惜しくも敗れ予選敗退でしたが、皆さん一生懸命にボールを追いかけていました。グラウンドゴルフは強風の中、集中して競技に参加していました。旭福祉センターからはソフトバレーボールに参加し、練習の成果を存分に発揮することができ、4位という素晴らしい結果を残すことができました。

●4月28日(日) 第14回吉野兵六ゆめまつり

旭福祉センターでは、吉野公園で開催された吉野兵六ゆめまつりに出店と見学に出かけました。晴天に恵まれ、たくさんのお客様に来て頂きました。手伝いをした利用者が楽しそうに販売している姿も見られ、お昼ごろには完売しました。

●5月3日(金)

あさひが丘グループホームGW外出(女性ホーム)

鹿屋バラ園に出かけました。綺麗なバラに皆さん目を奪われていました。移動もフェリーを使う等外出の楽しみの一つになったと思ひます。

●5月5日(日)

あさひが丘グループホームGW外出(男性ホーム)

スパランドら・ら・らで温水プール、温泉に入りました。力いっぱい泳いだ後の温泉はとても気持ちよさそうでした。

●5月5日(日) あさひやワークショップ

今回、新たにアクセサリ製作も取り入れました。詳細は本誌3ページをご覧ください。

●5月10日(金) 児童発達支援センター歩路、ガーデンキッズセルク、トリア、ゆうひが丘希路合同保護者会

40家族42名の参加がありました。鹿児島市教育委員会学校教育課指導主事の神田圭先生に就学や教育に関する講話をして頂き、その後は、公認心理師による子育てについての話がありました。

●5月11日(土) 旭福祉センターバーベキュー大会

通所・入所利用者合同のバーベキュー大会を開催

しました。今年度からの新規入所・通所者も参加し、たくさん食べて語って、楽しく親睦を深めることができました。

●5月12日(日)、5月19日(日)

第13回鹿児島県障害者スポーツ大会

鴨池補助競技場、県立サッカーラグビー場でフライングディスク、陸上競技の県大会が開催されました。今回は二日間に分けての開催でしたが、両日も熱気に包まれ、盛り上がっていました。あさひが丘からフライングディスクの競技に12名参加し、11名がメダルを獲得することができました。

●5月18日(土) 県知的障害者福祉協会利用者交流会

あさひが丘から18名が参加しました。大雨の中でのサッカー観戦となりましたが、雨も気にならないほどに熱中して応援していました。ビアガーデンでも他の施設の方との交流を楽しんでいました。

●5月19日(日) あさひが丘学園保護者会総会

地域生活支援センターにて午後の開催となりました。沢山のご家族に参加して頂き、決算報告や60周年DVD鑑賞会が催されました。あいにくの天候でしたが、皆さんありがとうございました。

●5月19日(日) YPOフレンズコンサート

雨天によりあさひが丘学園の体育館での開催となりましたが、30名の演奏者に来ていただき、とても楽しいひと時を過ごす事が出来ました。リクエスト曲では、乗りのよさに併せてダンスを披露する利用者も多く、皆さん喜んでいました。YPOの皆様、本当にありがとうございました。

●5月25日(土)

第10回鹿児島県知事杯知的障害児者フットサル大会

あさひが丘から参加したチームは一生懸命頑張ってプレーしていましたが、惜しくも敗れてしまいました。次回は必ず勝ちたいと思いを新たにしました。旭福祉センターのチームは予選を突破しましたが、残念ながら準決勝敗退という結果でした。この悔しさをばねにまた次回への意欲を燃やしていました。

●6月4日(火)～6月7日(金) やまかたや パンとカフェのマルシェ&ハンドメイドフェスタ

旭福祉センターからはパンを販売しました。2回目の開催でたくさんの方にお越しいただきました。一緒に販売していた利用者もパンが売れていくところを見て満足そうでした。

●6月15日(土) 放課後等デイサービス我路、シュバル、ピッコロ、ニボボ合同保護者会

43家族46名の参加がありました。児童発達支援センター歩路の教育相談員である馬籠氏の講話後、茶話会が実施されました。



新入所・新通所者紹介

旭福祉センター

新入所



古市 孝一さん
将来にむかって頑張りたいです。



盛 泰作さん
ぼくの目標はみんなとなかよくすることです。よろしくおねがいします。



有馬 心一さん
目標はいちねんかんさぎょうをがんばることです。

新通所



久保 直樹さん
みんなと仲良くしてお仕事をごんばっていきたくです。



久保 和樹さん
ぼくは菓子班で仕事しています。パンの作り方を覚えたいです。



永井 大夢さん
みんなと仲良く仕事すること、楽しくすることを頑張りたいです。

地域生活支援センター

新通所



浦崎 大成さん
みなさんと仲良く、楽しく、仕事を頑張りたいです。



徳永 悠乃さん
チキン南蛮、NA RU TO、腕相撲が好きです。よろしくお願いします。

ぎやらりーASAHIYAより 新作紹介

ぎやらりーASAHIYAより、新作の紹介です。レザー作品に新しく仲間が加わりました。

メガネケースやヘアゴム、コインケースなど普段使い抜群の物ばかり！是非、ぎやらりーASAHIYAへお立ち寄りください。

また、レザー作品のオーダーも受け付けております。世界で一つ、あなただけの作品をお作りします♪



・コート型キーホルダ

・メガネケース

LINEスタンプ 販売のお知らせ

ASAHIYA ラインスタンプ好評販売中!!!

購入方法は、LINE公式アプリのスタンプショップから購入出来ます。

利用者の方の絵画活動から生まれたスタンプです。日常で使えるスタンプばかりですので、是非この機会に購入していただき、スタンプを使用してみてくださいね。



新商品紹介

夏らしい甘夏、みかんを使った爽やかなパンに仕上げました！



マーメイドフロマージュ
(写真右) **150円**

甘夏トレチア
(写真左) **130円**



インスタ絶賛更新中!
【 #gallery._asahiya 】



社会福祉法人 落穂会
鹿児島市皆与志町 2503 番地
http://www.asahigaokagakuen.jp/
http://www.asahi-center.co

障害児入所施設
あさひが丘学園
TEL 099-238-4821

障害者支援施設
あさひが丘
TEL 099-238-4821

地域生活支援センター
あさひが丘
TEL 099-243-1112

障害者支援施設
旭福祉センター
TEL 099-244-3551

障害福祉サービス事業
第二旭福祉センター
TEL 099-244-3551